

【R7年度目標】 認知症の本人やその家族の声を聴き、施策を進めるとともに、認知症への正しい理解が広がるよう、普及啓発を行う。

※下線は、R7年度新規事業

市の認知症施策 (認知症基本法に基づく)	R7年度の実績等 (R7.3.10 現在)	R8年度の取組み
① 普及啓発・本人発信支援	<ul style="list-style-type: none"> ●65歳以上 要介護認定率 18.89% ●認知症サポーター養成講座 基礎編 21回:190名 (内、市職員向け講座 12回:108名) わんわんサポーター養成講座 1回:2名 ※認知症サポーター数 累計:7,593名 ※キャラバンメイト数 累計:129名 ●村上市オレンジプロジェクト (9月) ●<u>村上市認知症普及啓発映画上映会</u> R7年9月21日 参加者:400名 ●市報9/1号にて特集記事掲載 ●<u>おためしチームオレンジ</u> R7年11月6日 参加者:7名 	<ul style="list-style-type: none"> ●認知症サポーター養成講座 ●村上市オレンジプロジェクト ●認知症講演会の開催 ●市報等での情報発信 ●チームオレンジの設置
② 予防	<ul style="list-style-type: none"> ●発症予防の推進 介護予防教室の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●発症予防の推進 介護予防教室の継続
③ 医療・ケア・介護サービス	<ul style="list-style-type: none"> ●医療・介護の連携推進 ・認知症初期集中支援チーム 0件 ・グループホーム管理者情報交換会 3回 	<ul style="list-style-type: none"> ●認知症初期集中支援チーム チーム支援が有効と思われるケースについては、積極的に繋ぐ。
④ 介護者への支援	<ul style="list-style-type: none"> ●認知症カフェ ・かたるんカフェ (包括直営・村上地区) 年12回開催 参加者:延88名 ・その他、はまなす病院や新潟リハビリテーション大学等でも開催 ●介護者のつどい ・R8年1月23日 参加者:34名 ●行方不明時の早期発見・保護 ・見守り安心ステッカー 登録者数:延82名 (実34名) ※新規申請 4名 ・徘徊高齢者等家族介護支援補助金申請者 1名 ●本人と家族の一体的支援プログラム (胎内市主催) ※市民参加時のみ推進員参加 ・R7年度 参加無し ●<u>おためしチームオレンジ (再掲)</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ●認知症カフェ ・各地区の再開を目指し、店舗や事業所に働きかける ●介護者のつどい ・開催頻度や時間、曜日等、介護者が参加しやすい日程を検討し開催。 介護負担の軽減を目指し、定期的に介護者同士が集える機会として継続する。 ●認知症サポートガイドの改定 ●チームオレンジの設置 ・既存の資源 (認知症カフェ等) を活かして、地域特性に応じたチームの設置を行う。

	<ul style="list-style-type: none"> ●地域包括支援センターへの認知症に関する相談 546件 	
<p>⑤ 認知症バリアフリーの推進、若年性認知症の人への支援・社会参加支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●認知症施策推進会議 <ul style="list-style-type: none"> ・第1回：R7年12月25日 ・第2回：R8年3月26日（予定） ●成年後見制度利用促進 ●高齢者虐待防止への取り組み ●若年性認知症コーディネーターとの連携・ <ul style="list-style-type: none"> ・同行訪問や、関係機関への繋ぎ等を行っている。 ・認知症対策推進会議への出席依頼 	<ul style="list-style-type: none"> ●認知症施策推進会議（2回/年） ●成年後見制度利用促進 ●高齢者虐待防止への取組 ●若年性認知症コーディネーターとの連携 <ul style="list-style-type: none"> ・就労や介護サービス等、必要な支援への繋ぎ・助言等の協力を依頼